

2013 年度 地域構想学科卒業論文, 修士論文(2014 年提出)

「人と自然」分野

◆松本秀明ゼミ

亘理町,山元町に見られる土石流性緩斜面の分布
海風進入の遅早と海岸地域の気温分布の関係 — 仙台湾
岩沼地区における実測調査による考察
気仙沼市における震災復興計画とそれに伴う土地利用変
化
仙台平野にみられる大規模洪水による堆積物とその年代
暖候期における山形盆地と尾花沢盆地の気温差と局地風
系の関係
仙台市泉中央周辺の内水氾濫について
都市化に伴う内水氾濫の危険性
<修士論文>
都市と郊外の緑地に対する意識調査と気候緩和効果

◆宮城豊彦ゼミ

角田市における東日本大震災による影響の考察
丸森町における特徴的な農産物について — 養蚕、干し柿、
たけのこの物語
多賀城市における災害脆弱性の評価に基づく避難計画作
成支援
市民参加型イベントの存在理由に関する考察—定禅寺ス
トリートジャズフェスティバルと SENDAI 光のページ
ェントを事例として
高精度ヘリレーザ計測システム SAKURA を用いたマン
グ
ローブ林特性の再現性検証調査 — 奄美大島住用川の
例
日本におけるジオパーク 25 例の諸特性
バックパッカーの価値に関する実践的考察 — 東南アジア
を例に
東日本大震災からの地域復興を支える人々の想いに関す
る考察 — 浦戸諸島の実態調査から
観光地松島における集客戦略 — 特に食材と冬の観光に
注目して

◆柳澤英明ゼミ

東日本大震災における津波避難シナリオに基づくリスク
評価
1677 年(延宝)銚子市を襲った巨大津波の解明

◆平吹喜彦ゼミ

<修士論文>
里山ランドスケープにおける二次林の位置と価値 —
一関市芦ノ口地区における景観生態学的解析

「社会と産業」分野

◆岩動志乃夫ゼミ

仙台市における SENDAI 光のページェントの企画運営に
携わる学生組織の役割と機能
6 次産業化を図る地域社会の展開 — 大瀧村の企業を事
例に
地下鉄泉中央駅開業に伴う周辺地域の土地利用の変化
石巻市における東日本大震災の被害と復興過程— 立町商
店街、立町復興ふれあい商店街を事例に
仙台市におけるコンビニエンスストアの立地動向
東日本大震災の風評被害下における福島盆地果樹農家の
現状と課題 — モモ生産農家の動向を中心に
仙台市中心市街地における古着店の立地と変遷— 青葉区
本町を事例に
大仙市における煙火業者を支える打ち上げ従事者の特性
金沢市湯涌温泉におけるアニメによる町おこし
仙台市におけるアルバイト求人の地域特性 — 新聞折り込
み求人広告とフリーペーパーを対象として
東北復興交流ツインステーション開業に伴う仙台市中心
商店街への影響と変化

◆和田正春・柳井雅也ゼミ

学校の食育と保護者の食行動・食意識の変化—名取市立館
腰小学校を事例として
平泉の世界遺産登録における観光振興上の課題
清酒業界の現状分析と将来の市場展望 — 株式会社一ノ
蔵を事例に
鳴子こけし産地の存続基盤と今後の展望
宮城県における東日本大震災による特産物の産業復興 —
大手と中小の笹かまぼこメーカーを事例に
地域活性化における道の駅の役割 — 「道の駅三本木やま
なみ」を事例に
地方中心市街地の現状と今後の可能性 — 福島市パセオ
470 を事例に

震災によるうつ病に対する地域連携の役割
地域名物商品のブランド化に関する考察 — 会津山塩の事例から

仙台市における自転車施策の歴史と新たな可能性 — DATE バイクの取り組み

街の魅力を高めるタクシーの有効活用 — 女性利用者を例に

◆高野岳彦ゼミ

農業交流施設「ハナトピア岩沼」の利用実態にみる問題点と有効活用への提言

女川町における水産加工業の復旧の状況と復興への課題

津波被災地における仮設商店街の現状と本復興への課題 — 気仙沼市南町復興商店街紫市場を事例に

◆佐久間政広ゼミ

震災後の民俗芸能における多様なまなざしとその葛藤 — 東松島市の「大曲浜獅子舞」を事例として

アメリカンフットボール部の地域的偏在に関する考察

震災 3.11 の被害における一地域の対応 — 丸森町筆甫地区を事例に

地域社会における伝統的祭礼を維持する工夫 — 国見町藤田地区鹿島神社例大祭を事例として

自ら公益活動に飛び込む地方公務員はいかにして生まれたのか — 17人のライフストーリー調査より

鳴子こけしの生産構造とこけし工人の共同活動

放射能風評被害下における福島果樹栽培農家の対応

◆金菱 清ゼミ

文化としての行為が持つ可能性 — 災害危険区域・荒浜に根付く「おすそわけ」

土地への働きかけで再現する風景 — 閑上を事例に

町の存続と漁業を成り立たせる”信頼” — 漁業のモラル・エコノミー

民俗芸能と地域コミュニティの再構築 — 女川町竹浦地区の事例から

浜を守ることと品質向上の両立 — 高齢化しない生産組合の取り組み

早期の復興を支えた”沖出し” — 海のアジール論

96人の協業化の試み — 社会的ジレンマにメスをいれる取り組み

災害に見舞われた過疎地域の選択と再生 — 石巻市桃浦地区の事例から

コモンズとしての漁業 — 山元町磯浜漁港を事例として

◆植田今日子ゼミ

震災遺構へ変貌した学校と歴史的環境の保存

産業復興特区は誰にとっての復興案か

防災集団移転の集団とは誰か津波の壊滅的被災地域での現地再建 — 仙台市若林区荒浜を事例として

異質な観光資源を受け入れる地域社会

なぜ伝統芸能のタブーは「破られる」のか

東日本大震災の被災地域における無形文化財の役割 — 石巻市雄勝町の「雄勝法印神楽」の事例

震災遺構の「遺跡化」 — 岩沼市の千年希望の丘計画の事例から

◆佐々木俊三ゼミ

現代の親子関係から見る幼少期の愛情が子供に与える影響

転移から見る無意識

演技によって生まれるもの

ステージを捨てた天才ピアニストの先進的音楽思想は何か — 孤独のスタジオから聴衆に新しい立場を与えたグレン・グールド

音楽の感情誘導効果について

性格と人生 — 漫画『百舌谷さん逆上する』から見る性格形成と環境への順応

「健康と福祉」分野

◆増子 正ゼミ

高齢者が有料スポーツジムに通う理由

超高齢社会における生涯学習の存在

介護保険制度の狭間にいる高齢者がよりよく暮らしていくためには

ソーシャル・キャピタルと津波でんでんこの矛盾を明らかにする

有償ボランティアとの比較からみる地域通貨の実態

グループホーム職員と入居者のQOLの関係性

ソーシャル・キャピタル測定方法の検討

地域通貨を活用した高齢者の生きがい作り

地域医療及び地域の福祉におけるドラッグストアの役割

飲酒が高齢者に与える影響

東日本大震災における被災地別幸福感

◆菅原真枝ゼミ

化粧療法の必要性と普及に向けた課題 — 資生堂「いきいきお化粧教室」を事例に
高齢者の生きがい活動が健康に与える影響 — 会「宮城いきいき学園」を事例として
就労による障害者の社会参加 — 「長町有楽庵びすた〜」を事例に
吃音者を取り巻く環境とその改善に向けて — 宮城言友会へのインタビューをもとに
読み書き計算で認知症予防・改善 — 「おとなの学校」を事例として
児童養護施設入所児童に対する退所後の支援
ろう者にとっての手話の重要性と聴者への手話普及 — 手話が公用語のカフェ「SocialcafeSignwithMe」
障害者スポーツにおけるスポンサーシップの研究 — 車椅子バスケットボールチーム「宮城 MAX」を事例として
動物を介した人と人とのコミュニケーション — NPO 法人エーキューブを事例として

◆大澤史伸ゼミ

精神疾患におけるドイツ音楽療法の効果と展望
プロ野球選手の引退・戦力外通告後の人生 — 現状のセカンドキャリア
カンボジアにおける教育の現状と教員養成
高次脳機能障害者の就労 — 自立へのネットワーク作り
日本におけるフィンランド式ケアコンセプトの実践と課題
東日本大震災後の障害者の自立支援
総合型地域スポーツクラブの NPO 法人化
精神障害者の就労支援の環境づくり

◆高橋信二ゼミ

健康に対するソーシャルキャピタルの効果 — 先行研究の統合
友人との運動が乳酸と呼吸数に及ぼす効果
友人との運動が自律神経機能に及ぼす効果
女子長距離選手の試合期におけるコンディションの評価
友人との運動が生理学的および主観的運動強度に及ぼす効果
友人との運動が心理的気分に及ぼす効果
新しいタイプのスポーツ少年団における運動意欲と QoL の関連性

◆天野和彦ゼミ

大学生の部活動ストレスとストレス反応 — 東北学院大学体育会学生における調査報告
観戦意図に注目したマーケット・セグメンテーションに関する研究
ソーシャル・キャピタルと総合型地域スポーツクラブの有用性 — 東日本大震災を通して
民間フットサル施設の利用者に関する研究 — フットメッセ仙台長町におけるクラスター分析
スポーツイベントにおける誘致距離の研究
大学スポーツにおける主将のリーダーシップ — 東北学生ハンドボールリーグをモデルに
男女プロサッカーリーグ観戦者に関する研究 — クラスター分析を用いた各観戦者の分類
運動部活動の参加・継続における研究 — 東北地方の大学生を対象とした参加・継続動機
運動部活動のトレーニングにおける音楽の有用性に関する研究

◆松原 宏ゼミ

体罰のないコーチングをするための一考察